



西予市三瓶町
木下 富之さん(55)

安心してハウス栽培をする ために必要不可欠な制度

この地域は風が強く、ハウスを引き継いだ後に
大きな被害があったので加入することに決めました。
加入してすぐ強風により被覆材が破れてしまいましたが、
復旧するのに十分な共済金の支払いを受け
とても助かりました。掛金も高いとは思いませんし、
園芸施設共済に満足しています。



【紅まどんな307、そのほか温州ミカン、はるか、せとか、
清見、ニューサマー、不知火などのかんきつを栽培】

露地でさまざまな種類のかんきつを栽培していますが、2年前に先輩から施設を引き継ぎ、本格的にハウス栽培を始めました。この地区は高齢になっても長く農業をする方が多く、活気があります。地区に放任園を作らないようこの山を守っていきます。

